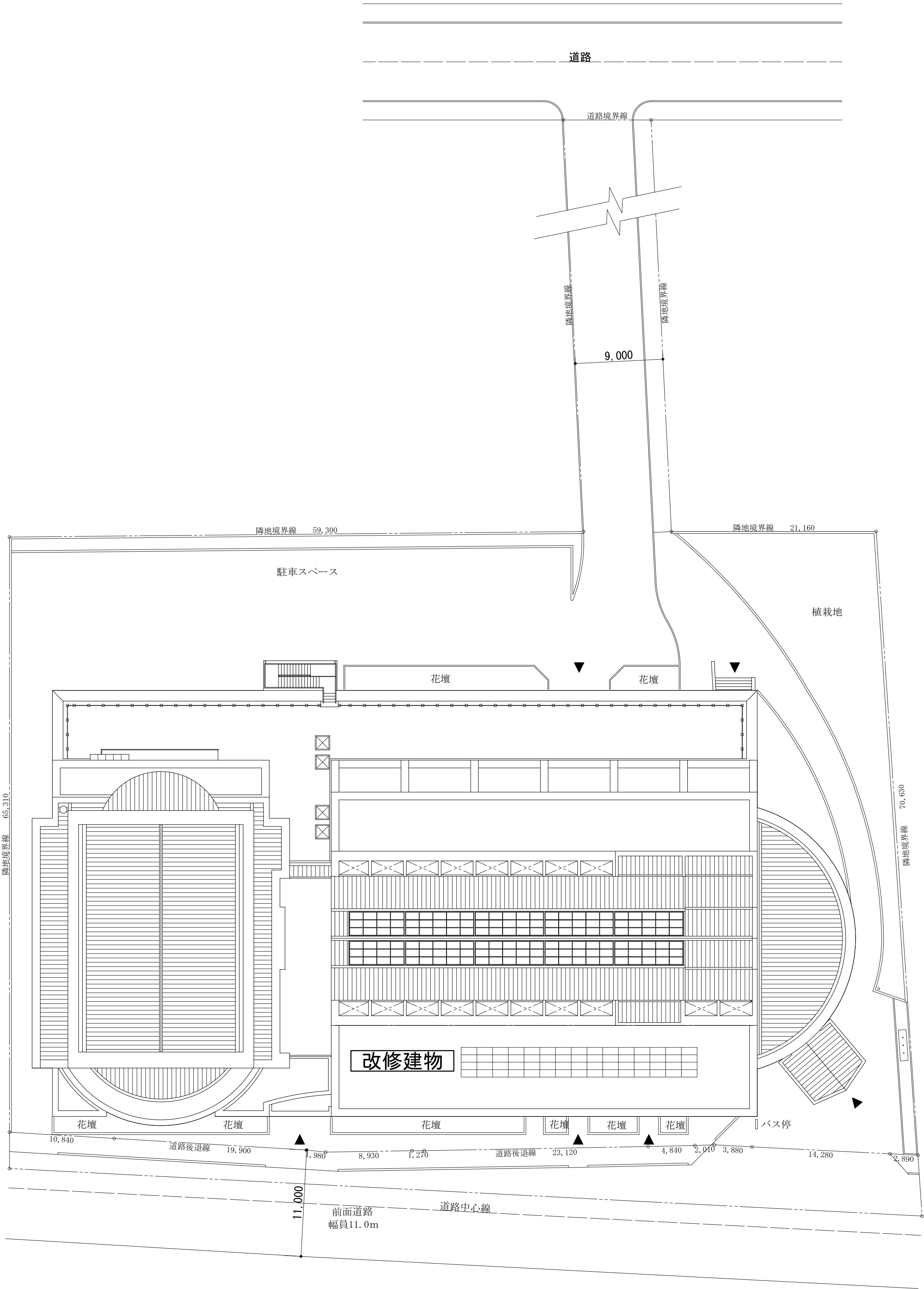


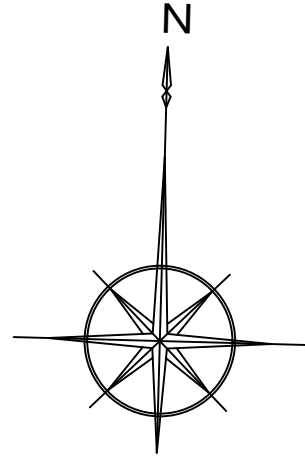


案 内 図

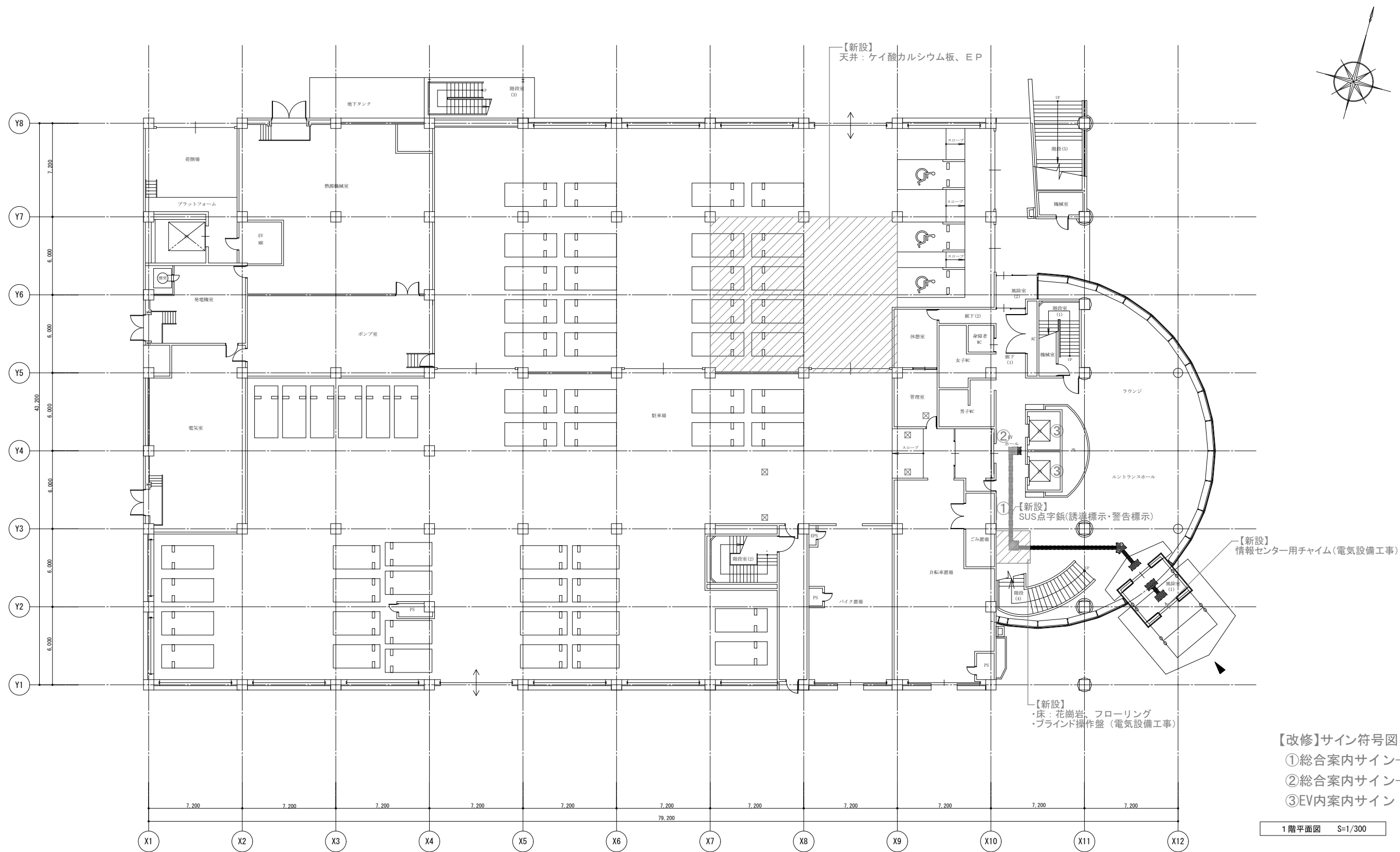
建築概要	
工事名称	県民福祉プラザ一部転用改修工事
工事場所	青森市中央3丁目20-30
用途地域	第二種住居地域
防火地域	準防火地域
用 途	社会教育・研修施設
敷地面積	6,866.93 m ²
構造・規模	鉄筋コンクリート造 地上5階建て
延べ面積	12,661.36 m ²



配 置 図 S=1/300

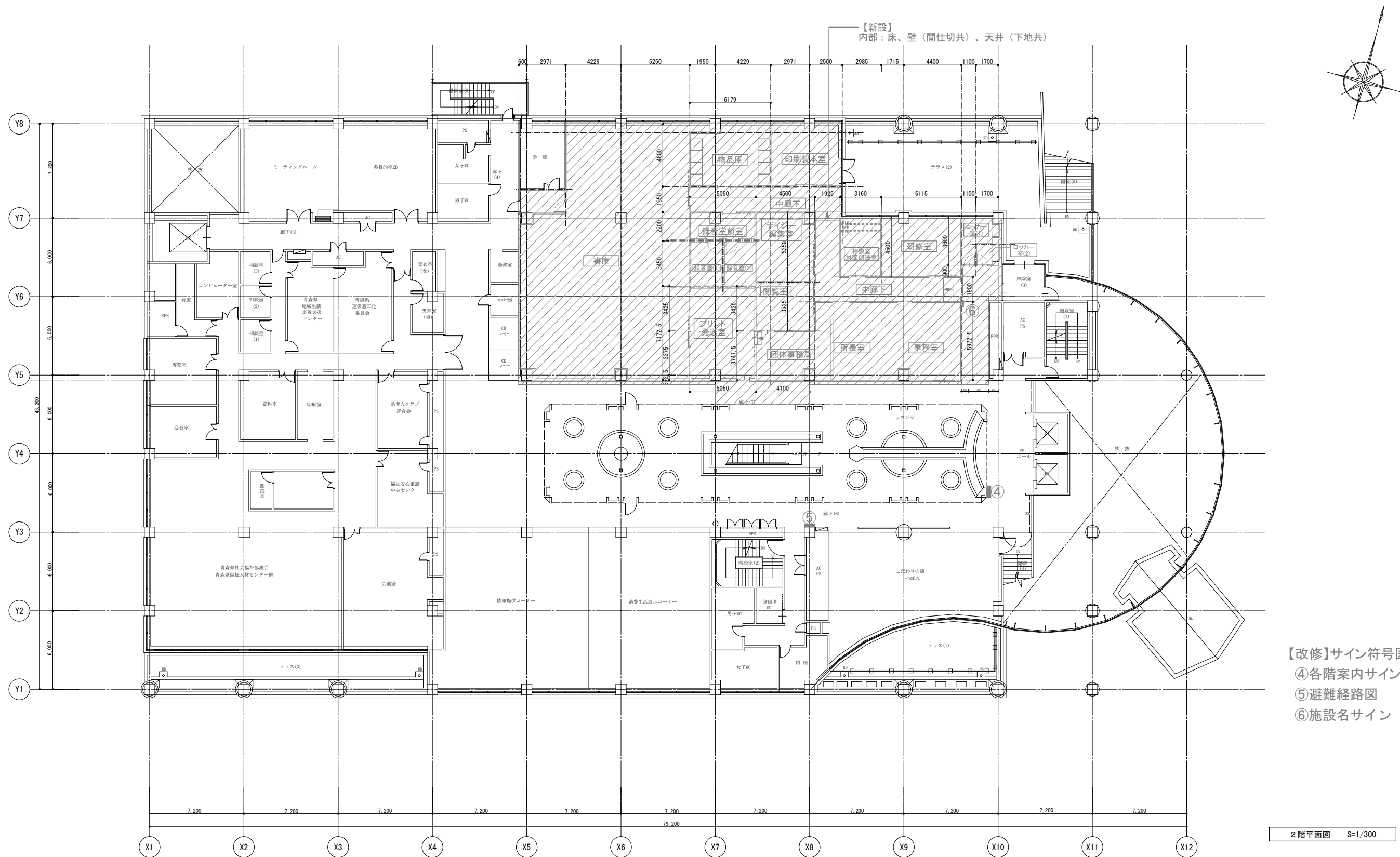


参考図



☒：天井点検口450角（額縁タイプ）新設





- 【改修】サイン符号図
- ④各階案内サイン
 - ⑤避難経路図
 - ⑥施設名サイン

2階平面図 S=1/300

参考図



株式会社 八洲建築設計事務所
YASHIMA ARCHITECTS & ENGINEERS

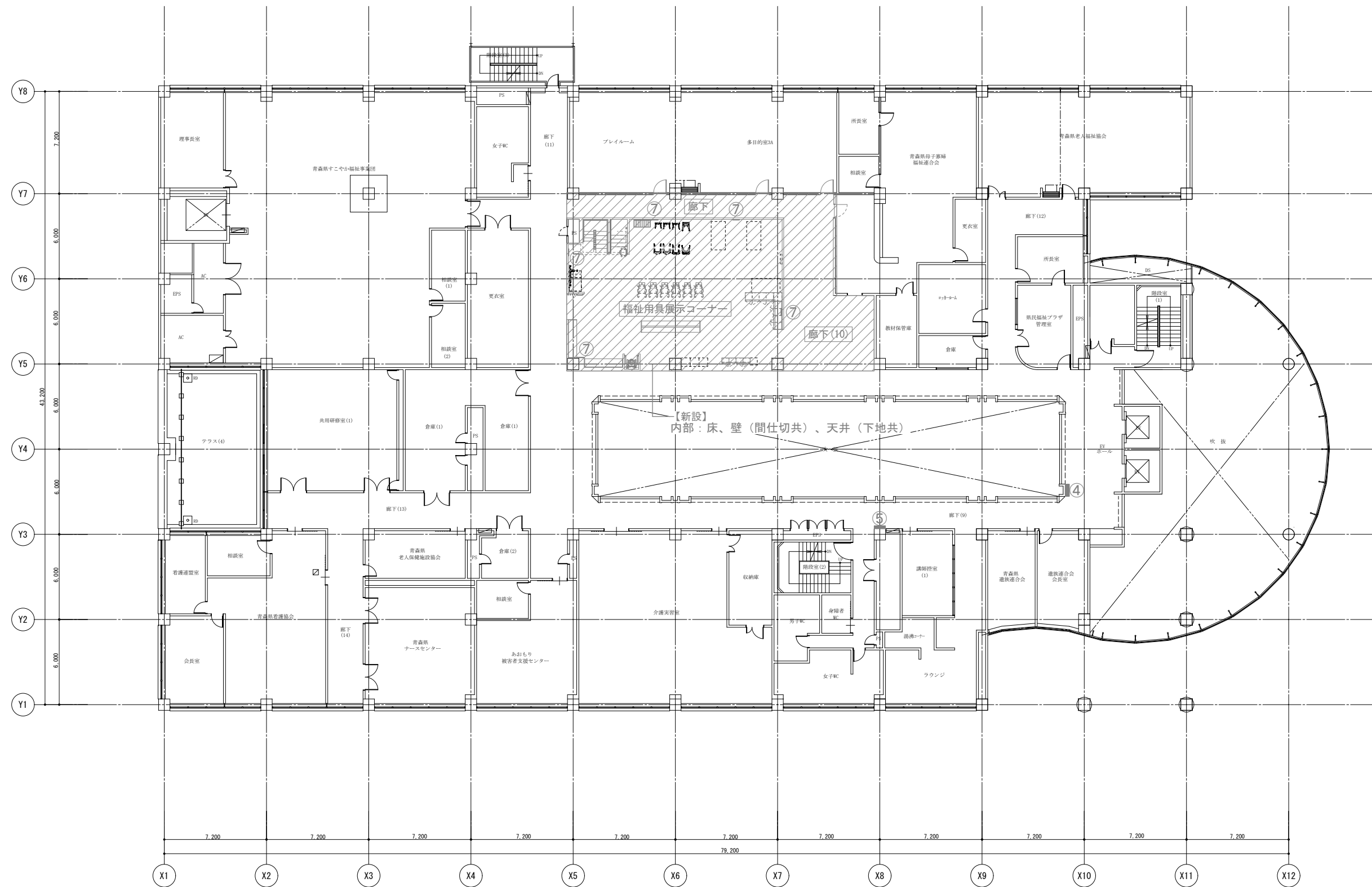
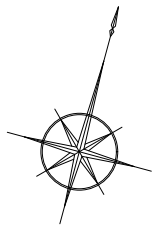
県民福祉プラザ内部改修建築工事

2階平面図【改修後】


SCALE A1: 1/150 A3: 1/300

DATE 2025. 2

A - 022

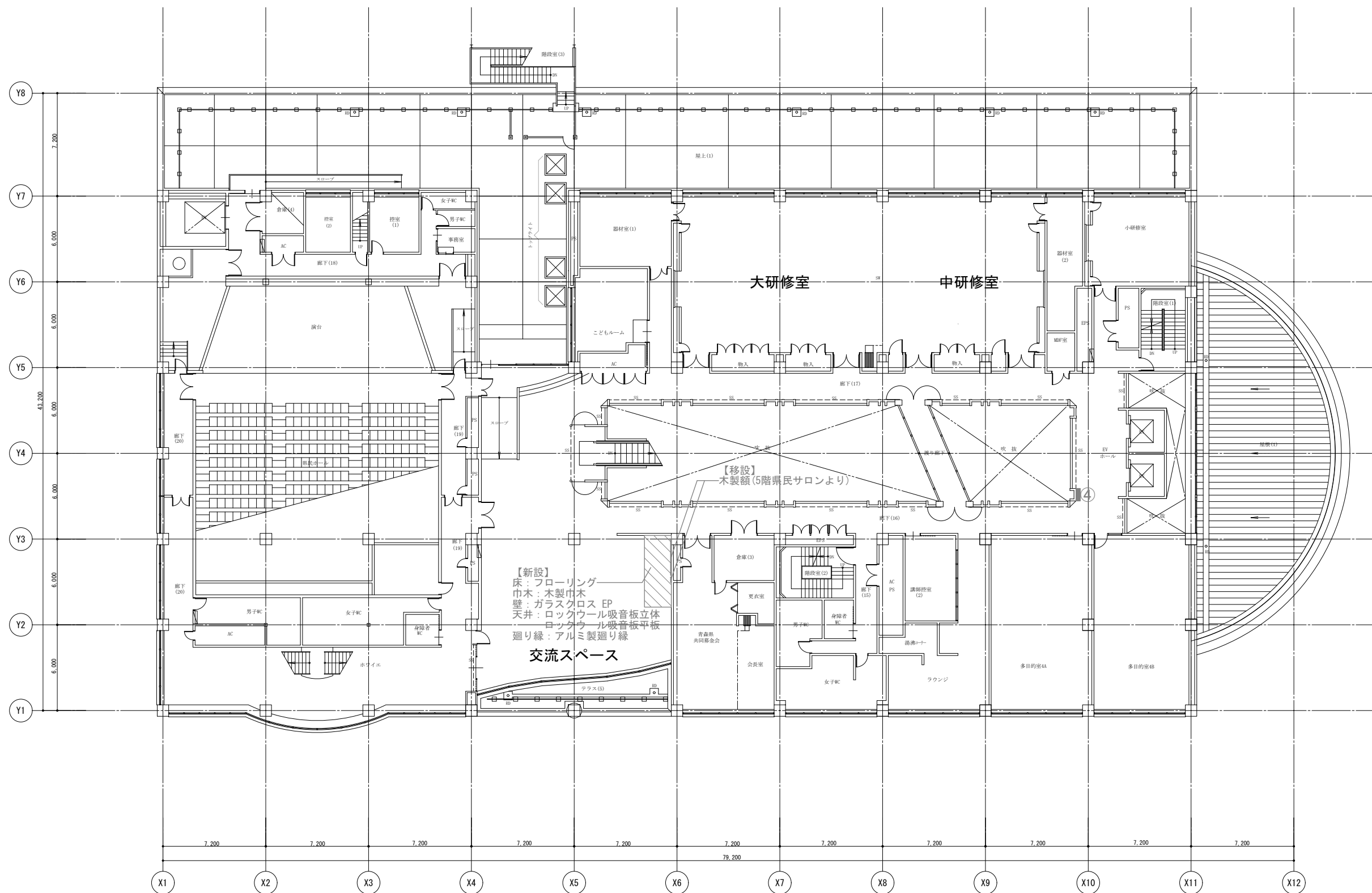
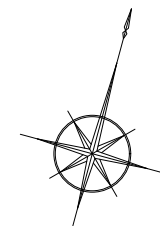


- 【改修】サイン符号図
- ④各階案内サイン
 - ⑤避難経路図
 - ⑦3階コーナー名案内板

 : 改修範囲外

3 階平面図 S=1/300

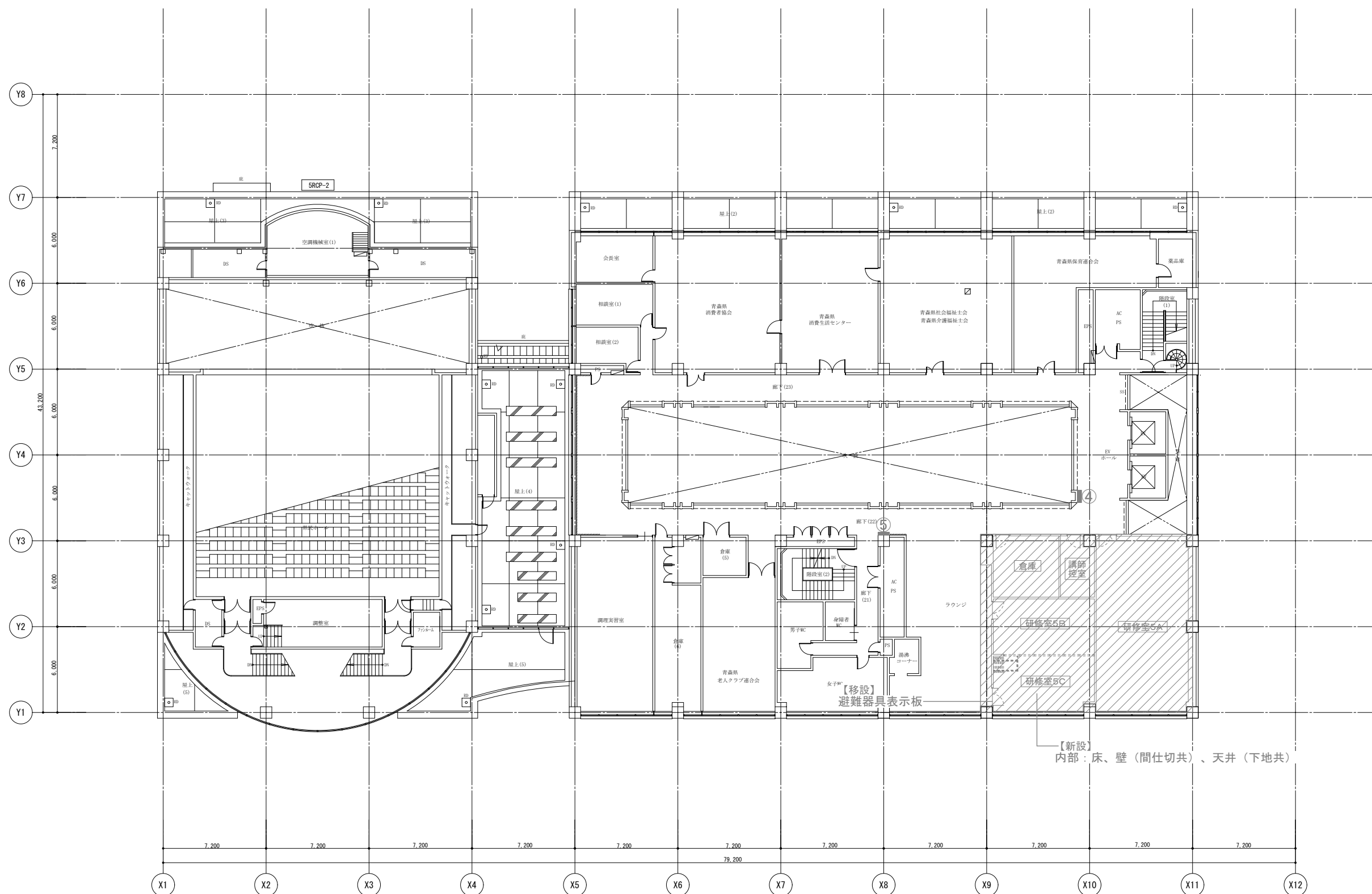
参考図



【改修】サイン符号図
④各階案内サイン

4階平面図 S=1/300

参考図

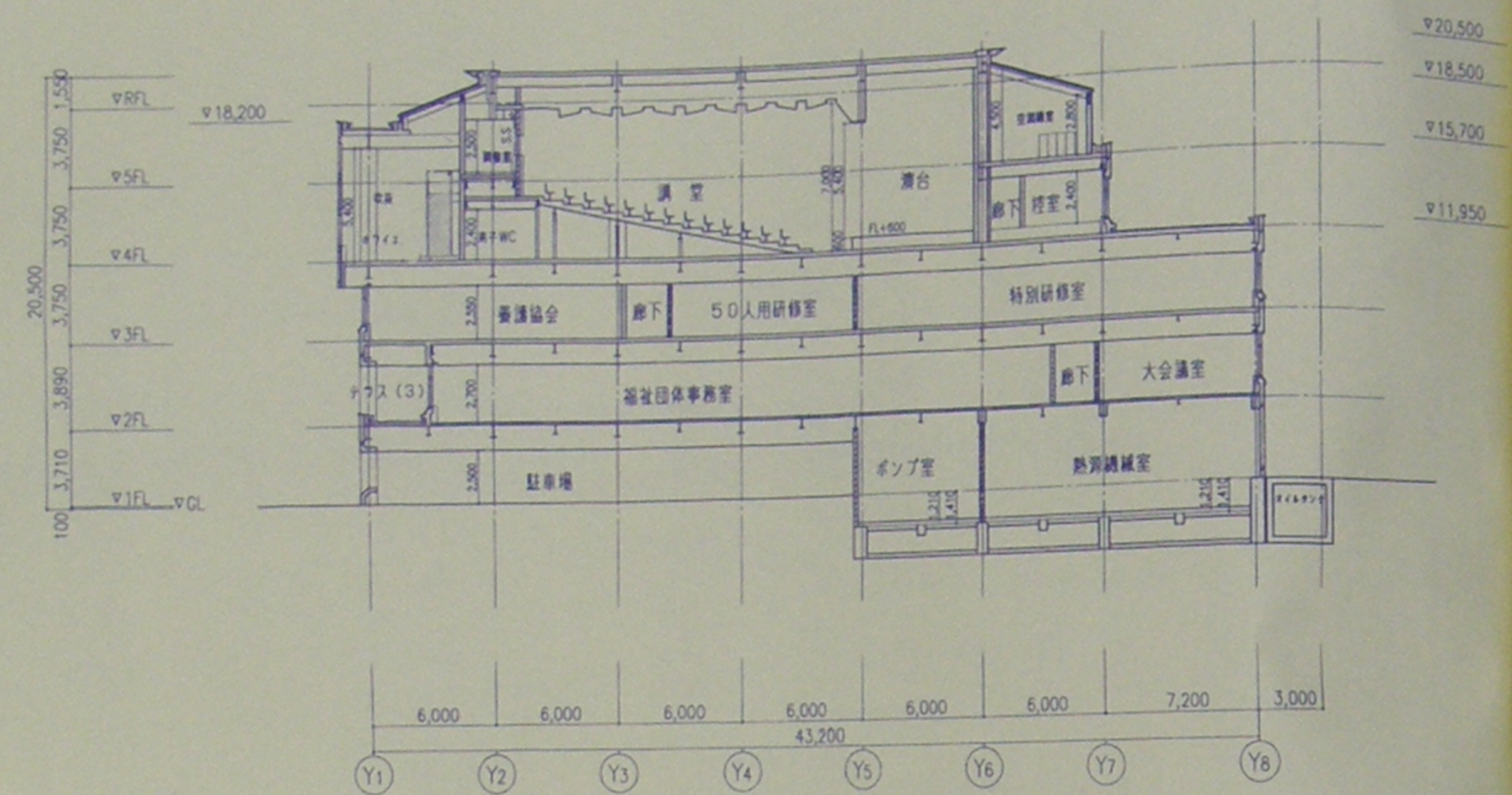


④各階案内サイン
⑤避難経路図

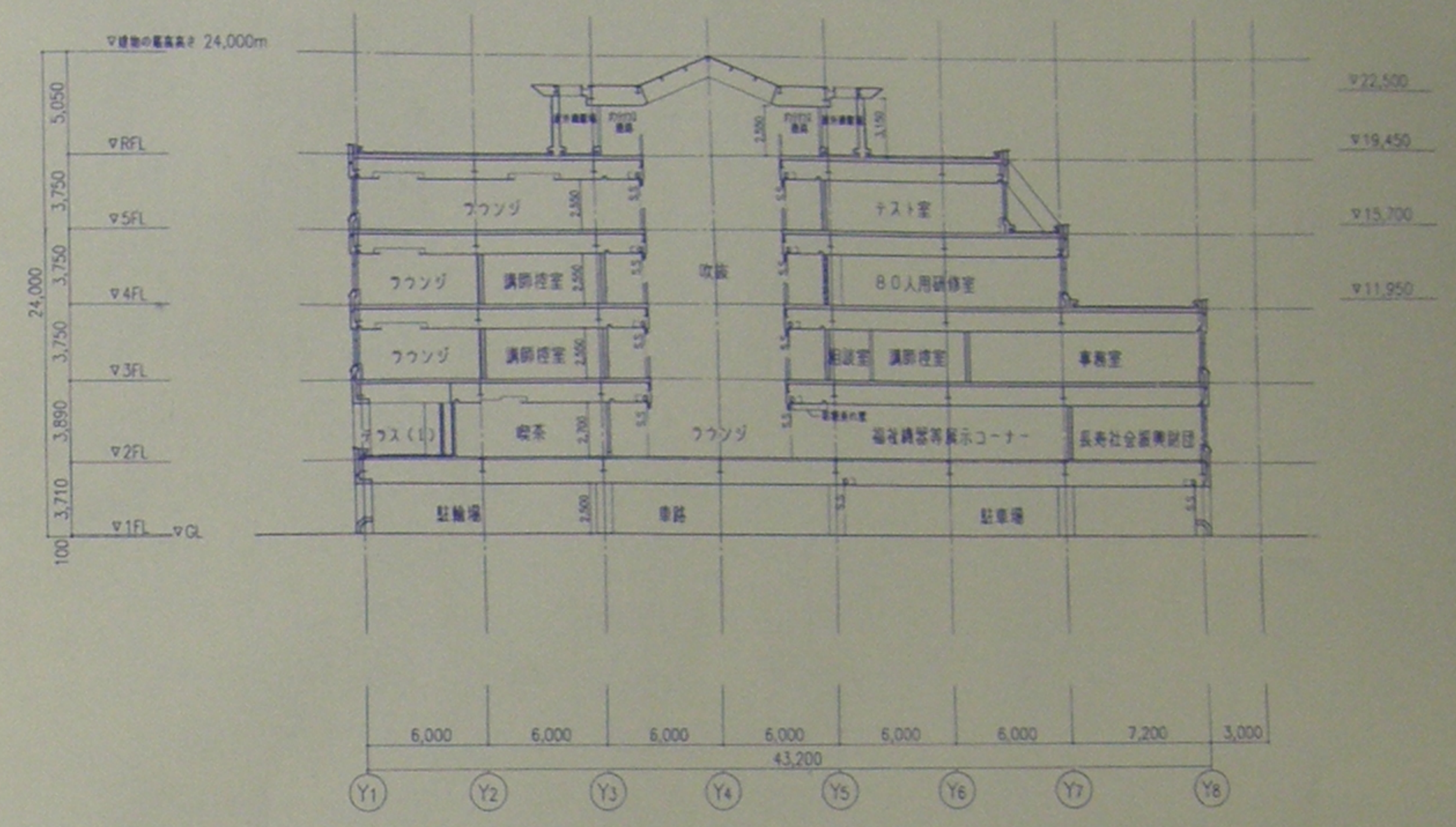
—【新設】
内部：床、壁（間仕切共）、天井（下地共）

5階平面図 S=1/300

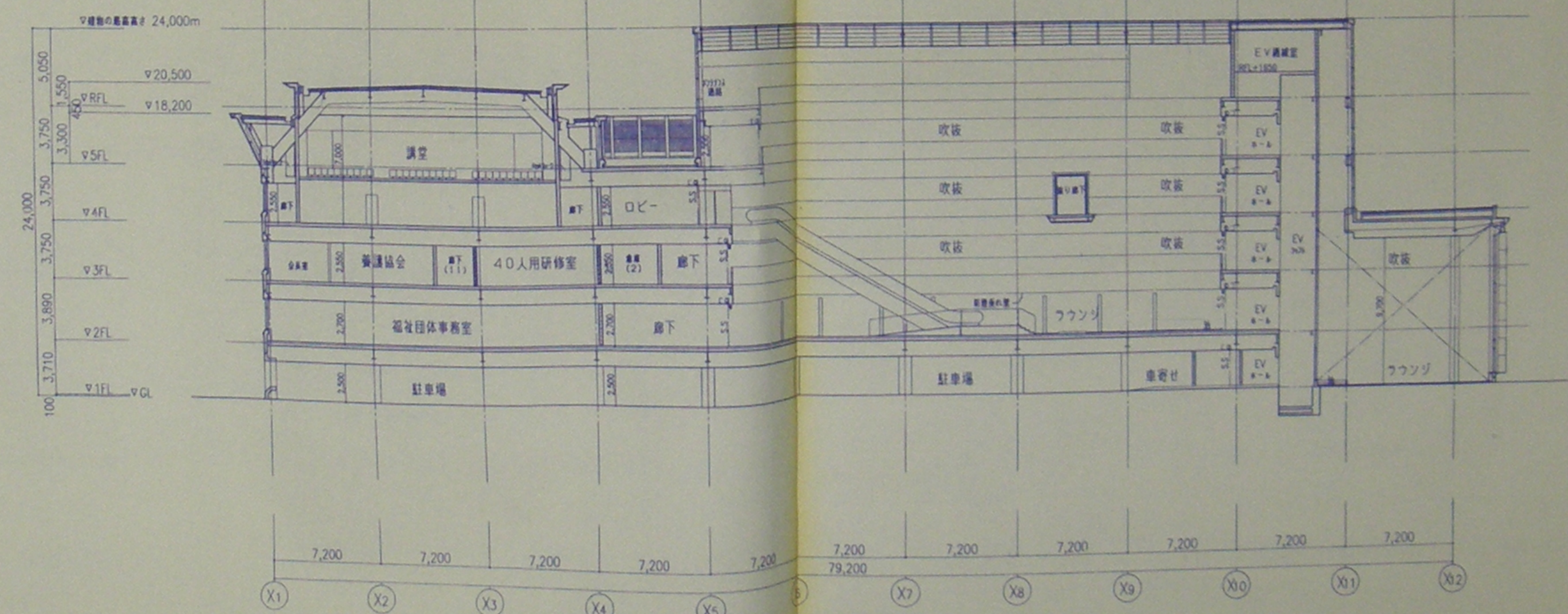
参考図



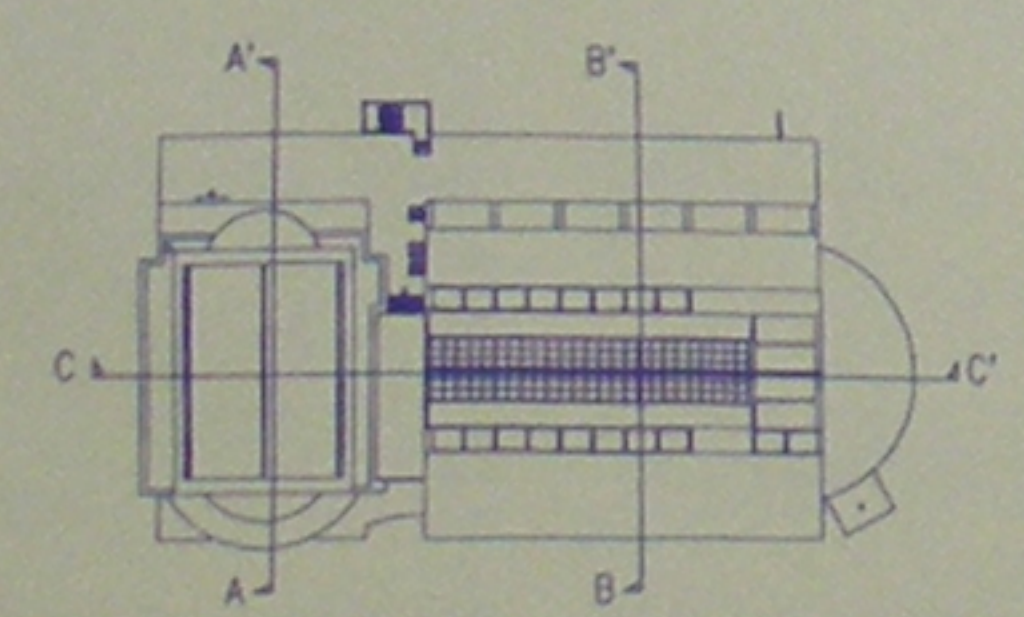
A-A' 断面図



B-B' 断面図

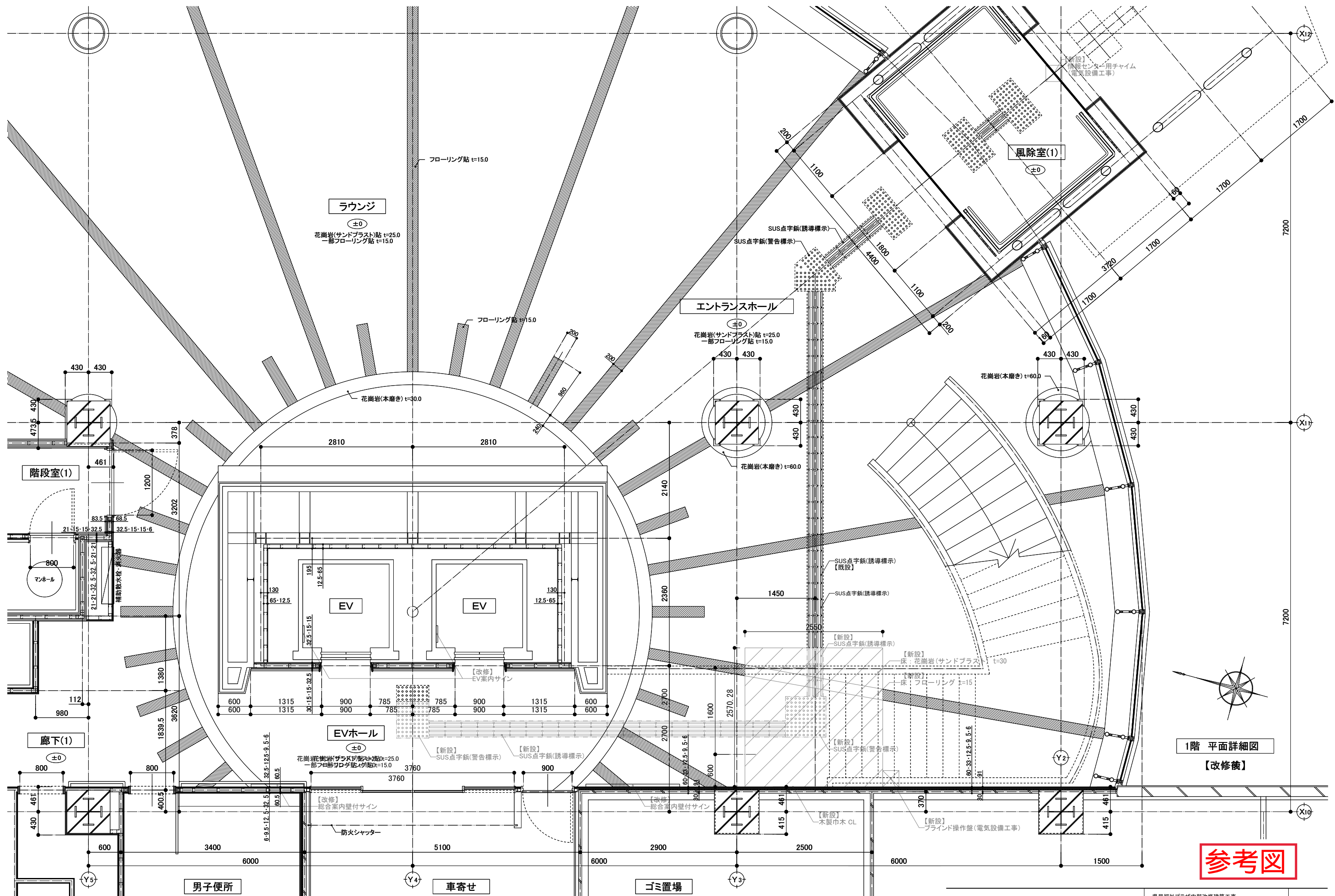


C-C' 断面図



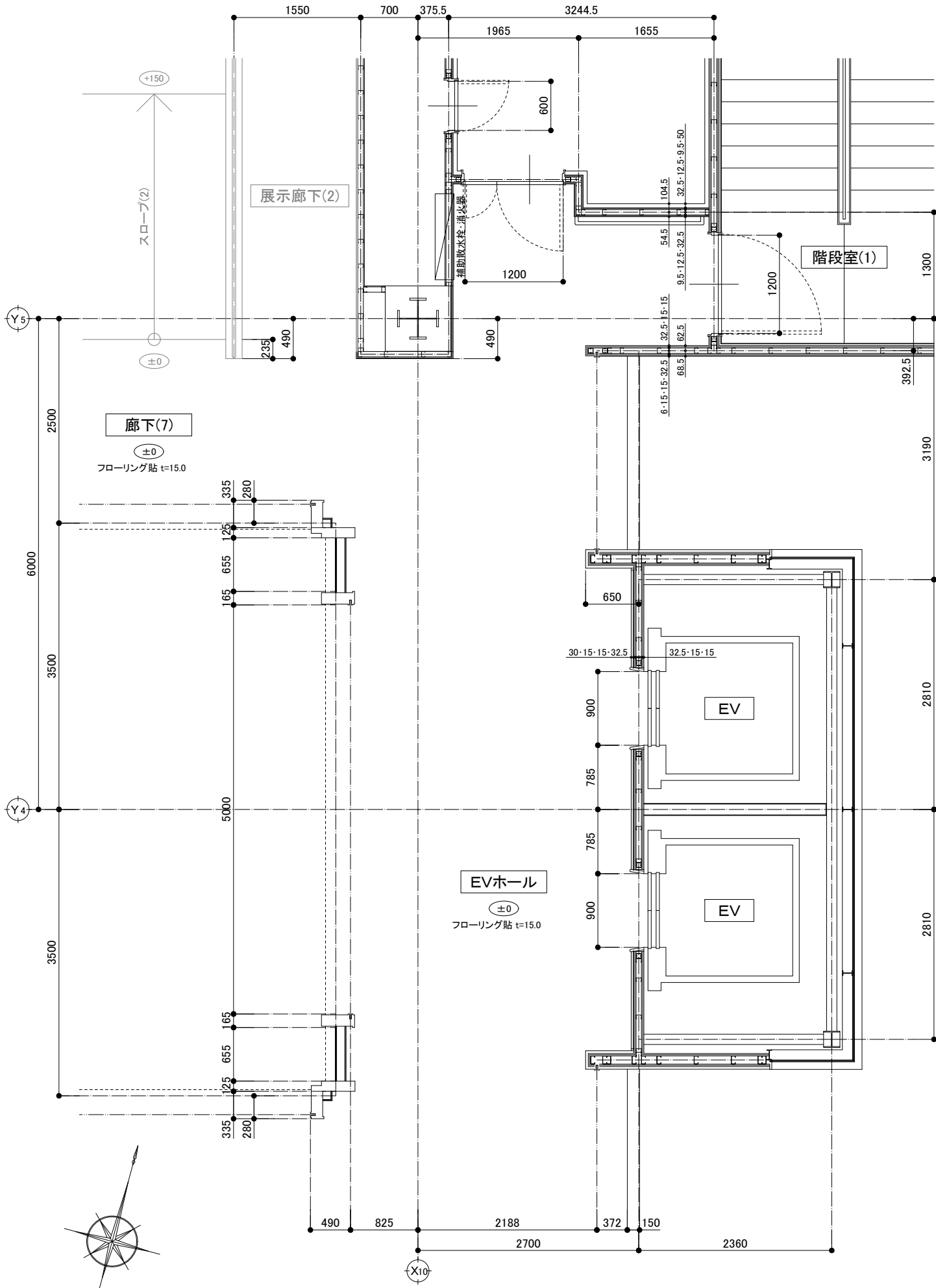
参考図

凡例	構造仕様	設備仕様
PC (外壁)	① 180	乾式壁2層耐火 (ボード)
大断面PC (内)	② 150	乾式壁1層耐火 (ボード)
(1層のみ720)	③ 60	CB
		※特記なき限り、LGS

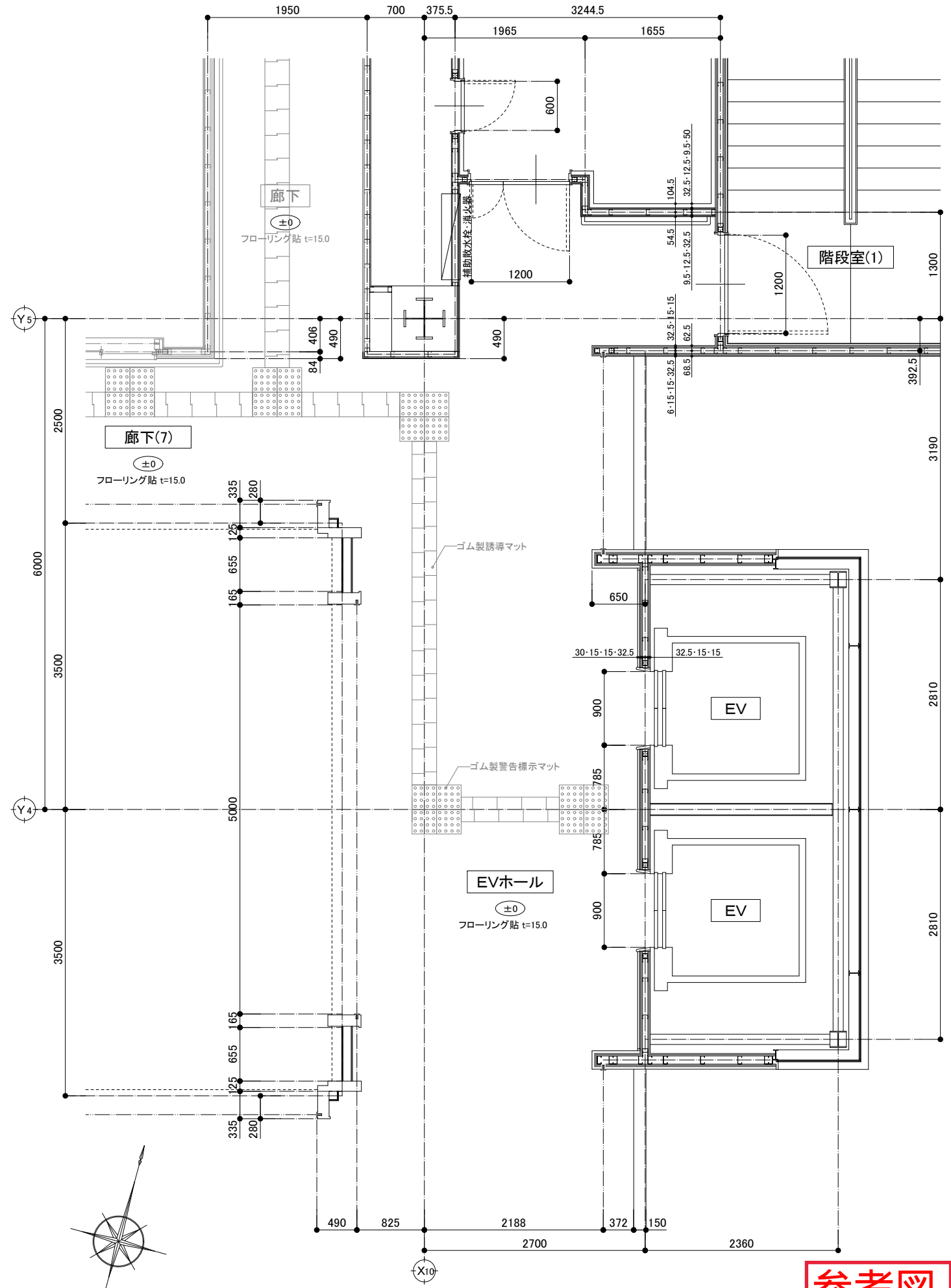


1階 平面詳細図
【改修後】

参考図



2階 平面詳細図-6A
【改修前】



2階 平面詳細図-6B
【改修後】

参考図

1 建築工事関係 №1,2号機

工 事 内 容	建築施工	電気施工	その他	備 考
1 昇降路及び機械室の構造は不燃材で造り又は覆うこと	<input type="radio"/>			
2 ビット部をPT ()、ビット防水工事	<input type="radio"/>			法 45m/min=1200以上、60m/min=1500以上、90m/min=1800以上、105m/min=2100以上 ビットが深い(上壁より250mm以上深い)場合は、建築施工にて確認してください。
3 オーバーヘッド寸法 OH ()	<input type="radio"/>			法 45m/min=4200以上、60m/min=4400以上、90m/min=4600以上、105m/min=4800以上 (4800以上)
4 機械室天井下の有効高さ H ()	<input type="radio"/>			法 60m/min以下=2000以上、90、105m/min=2200以上 ()内寸法は、カゴタイプS・X・10・20・30の場合を示す。
5 機械室配管後のシンダーコンクリート(100mm厚)打ち工事	<input type="radio"/>			
6 機械室床の防湿仕上工事	<input type="radio"/>			
7 機械室の扉 (W × H) 機械室に至る通路巾 (W × H) 階段 (巾 けあげ 階面) (手摺高さ)	<input type="radio"/>			出入口戸 W700×H1800以上 鋼板製施錠付とする。 屋外に面する場合は 庇を設けること 手摺不燃構造とする 高さは1100以上 壁のある側不要 庇450以上 庇下有効寸法 H A14 マシンビーム支持 上り壁 又は小壁の位置 寸法の確認 エレベーター 最上層出入口 1100以上 150以上 200以上 機械室に至る通路巾700以上、高さ1800以上(居室等を経由して 通路の段差は230以下、階面150以上、 機械室に至る通路は不可)
8 機械室内の状況 (機械室を他の用途に使用しないこと。)	<input type="radio"/>			
9 機械室の採光及び換気設備 窓：鋼板 ()個 大きさ(W × H)鋼入ガラス(要否) ガラリ個数 ()個 大きさ(W × H)FD (要否) 換気扇個数 ()個 FD (要否) サーモスタット付	<input type="radio"/>			①機械室の室温は機械発熱量を考慮して40℃以下にする ②採光用窓が無い場合は非常照明付とする (窓は機械室面積の1/20以上) ③換気扇に付向した位置にガラリを設ける ④換気扇の取付高さはH1800以上とする。1800未満 の場合は安全カバー付とする。 ⑤エレベーターの発熱量 Kcal/H
10 昇降路ビット段通いの場合の保護工事(ビット床より、H1800 程度の高さまで)	<input type="radio"/>			
11 ビット下部の使用 (有・無) 有の場合用途 有の場合、つり合いおもり鋼非常止め (有・無)	<input checked="" type="radio"/>			ビット下部は原則として 使用禁止されている (物置・ポンプ室程度は 条件付で使用出来る)
12 エレベーターホールの防火区画 (有・無)	<input type="radio"/>			エレベーターの乗降部に防火区画が付く場合は乙種防火戸となります。
13				
1 機械室床及び各層出入口 (乗場位置表示部・押印を含む) の 穴あけ工事	<input type="radio"/>			孔明図参照 (KA)
2 各層シキリ取付用受台の設置工事	<input type="radio"/>			据付図参照 (KA)
3 通過層昇降路出入口の非常口扉設置工事及びその穴あけ工事	<input checked="" type="radio"/>			停止層床面が10mを超える時、建築で施工が必要。 扉は有効巾750mm×高さ1,200mm以上外開き。(自閉機能、自動施錠機能付。ドアスイッチ付) ドア裏面から壁面まで125以上。
4 鉄骨工事の場合の設置工事 ①レールブラケット取付用ファスナー ②三方枠取付用下地鋼材 ③各層シキリ取付用受台の設置工事 ④乗場位置表示部、押印取付用下地鋼材 ⑤ドア設置取付用下地鋼材 ⑥中間ビーム ⑦機械台の受台 (荷重点にリブ要) ⑧機械室天井のトローリービームの設置工事 (3ton)	<input type="radio"/>			据付図参照 (KA) 孔明図参照 (KA) 注) ⑦機械台がアレスに干渉しないこと。 ⑧ビーム向きは昇降路進行方向に 設置すること。 耐火被覆材は容易にはく離しない 被覆材とすること。 昇降路出入口上部の壁 (ハンガーケースと干渉しない) する・しない 壁を乗降部に突出 (望ましい) 乗場 2200以上 乗場 2200以上 乗場 2200以上 乗場 2450以上
5 機械室の荷重支持用梁又は立上り壁	<input type="radio"/>			機械台が正しく壁又は梁に掛っていること。(機代130以上) A図参照、構造図にて確認のこと。
6 機械室天井吊りフック () トン用	<input type="radio"/>			
1 機械室及び昇降路周辺の状況 (居室有・無)	<input type="radio"/>			居室等に隣接している場合は建築で防音対策が必要です。
2 乗場が直接開放廊下等外部に面して設置されているか (YES・NO)	<input type="radio"/>			YESの場合、雨吹きこまないよう建築で雨除けスクリーン及び水勾配等の処理が必要です。
3 機械の搬入通路の確保	<input type="radio"/>			大きさ1,450×2,350、120kgの機械及び5mのレールが道路から1階昇降路まで搬入できること。

2 電気工事関係

No.	工 事 内 容	電気施工	建築施工	その他	備 考
1	動力用 V 電線の機械室制御盤NF迄の電 線引込工事 (圧着端子の手配及び保護を含む) 電線径長 m	<input type="radio"/>			設備容量 KVA 電線太さ mm ² 電線NF A ^(注1) (エレベーター側NF A) 適合圧着端子
2	照明用 AC 100V 電線の機械室制御盤NF迄の電 線引込工事	<input type="radio"/>			設備容量 KVA 電線太さ mm ² 電線NF A
3	アース線の機械室制御盤迄の引込工事	<input type="radio"/>			アース線太さ mm ²
4	インターホン指定取付位置から 昇降路または 機械室制御盤迄の配管配線工事 (配線0.9mm ² × 本) 接点付インターホン(要・否)	<input type="radio"/>			取付位置: 所 室 乗場インターホン(有・無) ・取付用 外部通線口は壁方開閉とする。
5	機械室の照明設備及び点検用コンセント工事 ビット内コンセント工事	<input type="radio"/>			ビット内コンセントは最下階レベル付 近のカブレルより手前の側壁に取付
6	機械室換気扇 FD (有・無) サーモスタット付	<input checked="" type="radio"/>			
7	昇降路壁の配管、分電盤の配管 (有・無)	<input type="radio"/>			取付図に依る
8	煙感知器 (有・無)	<input type="radio"/>			取付場所は機械室内から保守点検可のこと。
9	昇降路内非常放送用又はBGMスピーカ (有・無) 取付位置	<input type="radio"/>			非常放送設備及び機械室迄の配管配線 工事は別途工事。
10	停電時自家発電制御運転 (有・無)	<input checked="" type="radio"/>			
11	災害時のエレベーター制御 (有・無) (有・無) (有・無)	<input type="radio"/>			
12	エレベーター監視盤 (有・無) 手配元	<input type="radio"/>			
13	遠隔監視サービス機能用電話線の 配管・配線工事 (最上階(層)の昇降路から (最寄りの電話中継機まで)	<input type="radio"/>			配管は直径19mm以上 配線は0.9mm ² ×2本 電気工事にて設置願います。
14					

(注1) 電源側NFとして、漏電しゃ断器や漏電遮断器を設置する場合は、「インバーター用、または高周波に対して
不動作しない製品」と指定して購入願います。

特 記 欄 工事使用 有・無 (有の場合には見解書をご提出願います。)

打 合 せ	第 1 回	第 2 回
年 月 日	年 月 日	年 月 日
場 所	確認印	確認印
出 席 者 (敬称略)		

参考図

向先 東武鉄道株式会社(佐野)新井工場

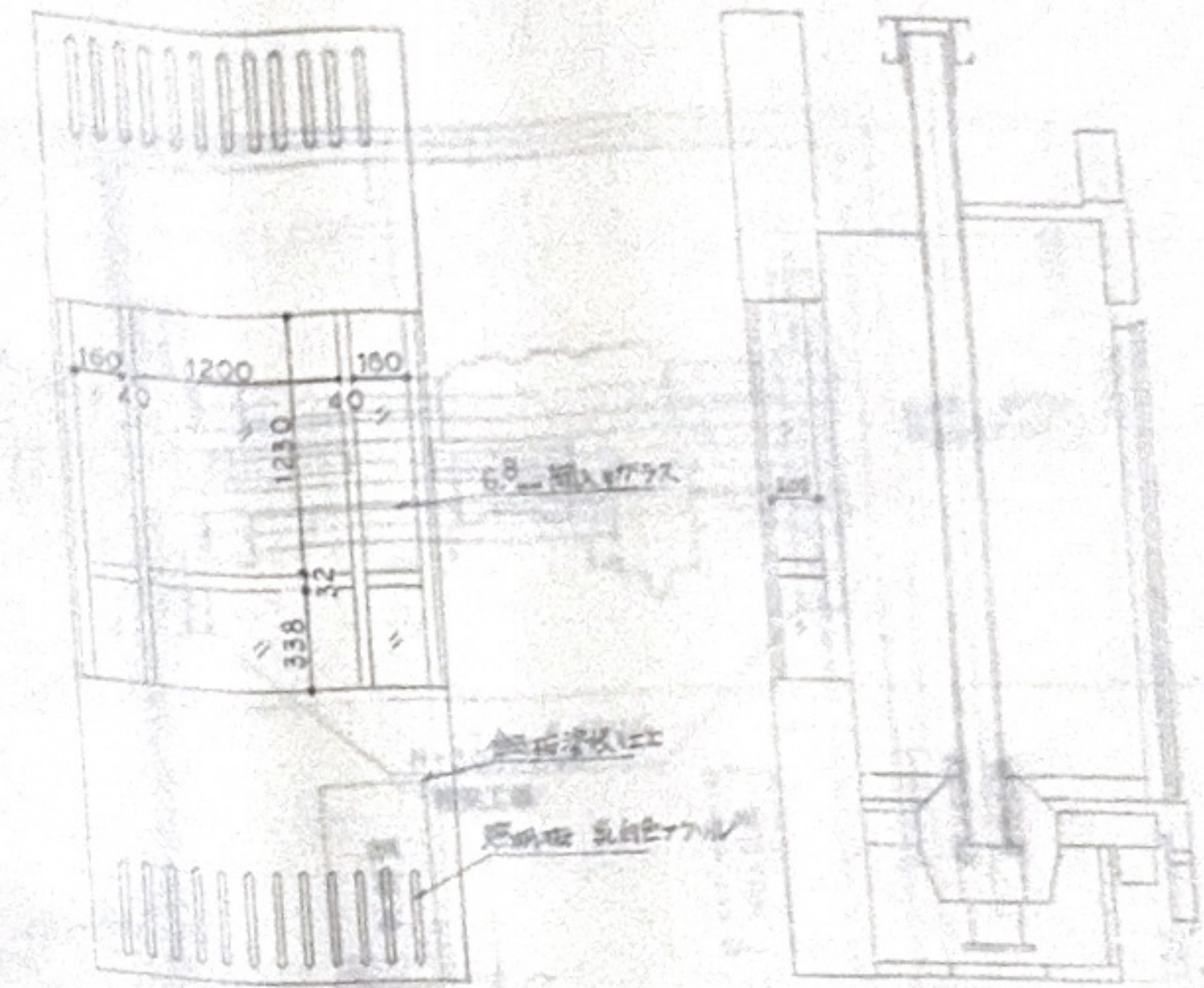
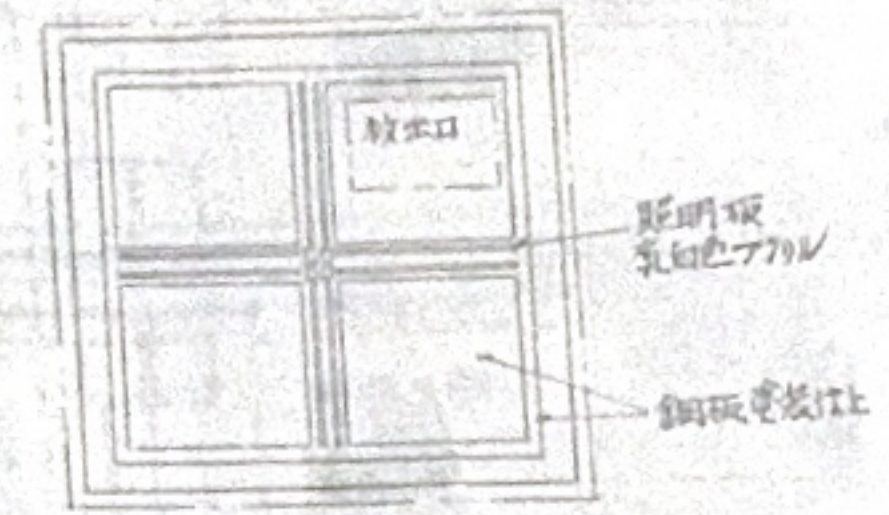
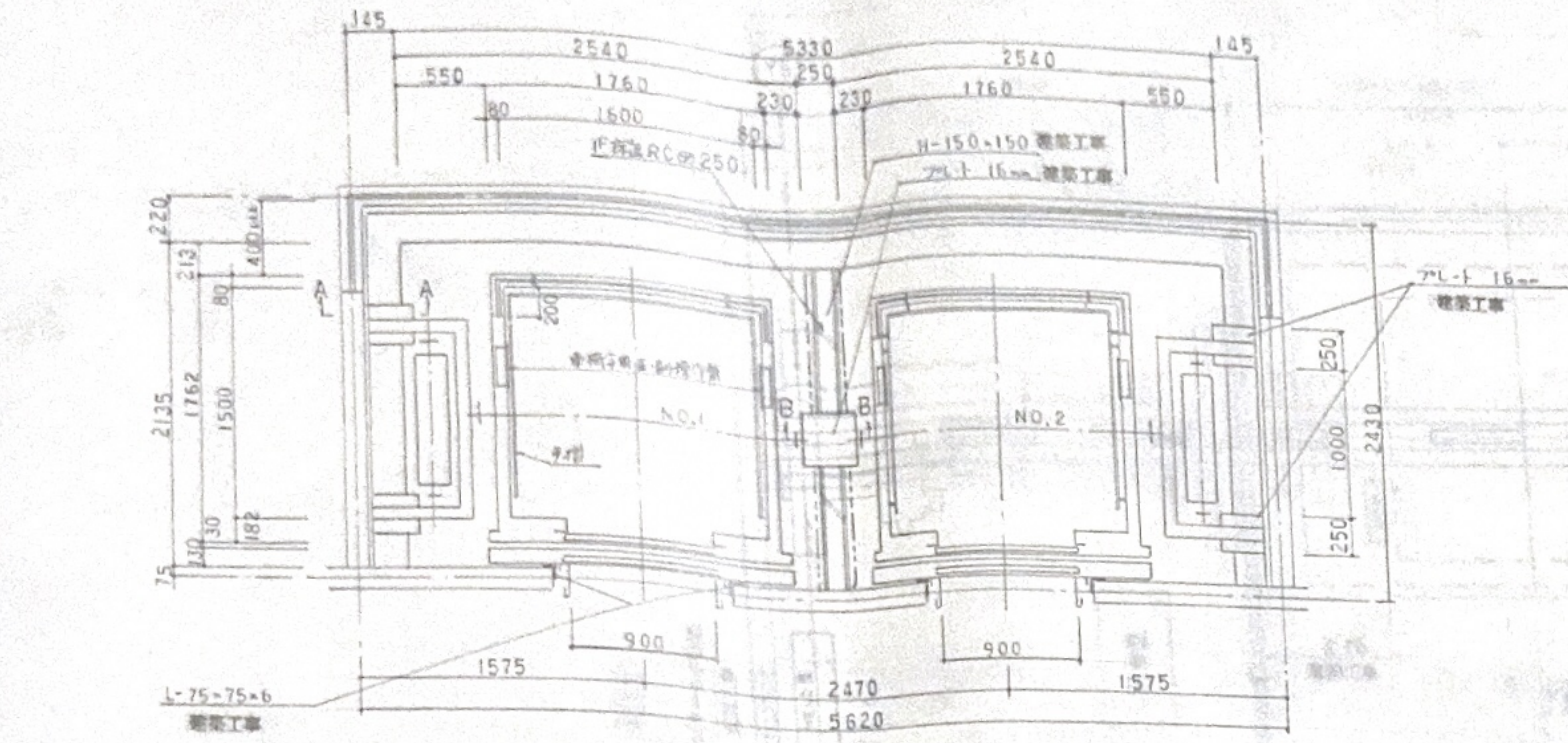
客先号機	社内号機	3RD ANGLE DIM 尺度 SCALE 作成日付 DATE	工事区分・関連工事確認表 (三菱エレベーター・グランディ(ロープ式)) KA7181954
		第三角法 PROJECTION mm / 8/5/0	
		MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION	
		作成 DRAWN 照査 CHECKED 設計 DESIGNED 確認 APPROVED	
KKSW 990R		小	

		仕 様	概 要
1	号 機	NO. 1, 2号機	NO. 3号機
2	用 途	乗用兼車椅子用	荷物用
3	制御方式	可変電圧可変周波数制御方式	油圧サイドプランジャー方式
4	操作方式	2カーセレクトブコレクティブ	シングルオートマチック
5	容量・定員	1000Kg・定員15名	2000Kg
6	速 度	60m/min	30m/min
7	停止階	1～5階・計5個所	1～4階・計4個所
8	使用電源	(動力用) 200V 50Hz (照明用) 100V 50Hz	(動力用) 200V 50Hz (照明用) 100V 50Hz
9	巻上機	EH 6300形 9.5KW	30KW
10	ツナ車・ソラセ車	ツナ車(径)620mm ソラセ車(径)480mm	ツナ車(径)480mm ソラセ車(径)上480mm F560mm
11	ロープ	(径)12mm×6本 1:1ローピング	(径)12mm×4本
12	レール	カゴ側 18Kg/m オモリ側 18Kg/m	カゴ側 18Kg/m ジャッキ側 9Kg/m
13	カゴ内法	間口 1600mm × 奥行 1500mm	間口 2200mm × 奥行 2800mm
14	出入口寸法	間口 900mm × 高さ 2100mm	間口 1700mm × 高さ 2000mm
15	戸形式	2枚戸中央開き	2枚戸片開き
16	戸開方式	電動式	電動式
17	緩衝機	スプリング式	スプリング式
18	三方枠	全階ステンレスヘアライン仕上(小枠)	全階ステンレスヘアライン仕上(大枠)
19	幕板	全階ステンレス鏡面エッチング仕上	なし
20	扉	全階ステンレス鏡面エッチング仕上	全階ステンレスヘアライン仕上
21	カゴ室	(壁) 鋼鉄メタリック塗装 (扉) 鋼鉄メタリック塗装 (天井) 光天井 (床) 3.2mmコルクタイル(別途支給)	(壁) 鋼鉄塗装仕上 (扉) 鋼鉄塗装仕上 (天井) 鋼鉄塗装仕上 (床) 床用鋼鉄黒色エナメル仕上
22	連絡装置	相互通話式インターホン ・車椅子仕様	相互通話式インターホン ・保全カバー付 ・BGMスピーカー付
23	その他	・展望用仕様 ・地震時管制運転装置(P波)付 ・停電時自動着床装置付 ・カゴ内1TVカメラ付 ・ホールランタンは全階幕板組込式 ・カゴ内操作盤は袖壁一体式・タッチ釦 ・カゴ内車椅子用操作盤プレートはステンレス仕上 ・外装照明(乳白色アクリル)付 ・巻上機はベースメントタイプ(横引き)	・ジャッキ形名 HPF200SL10 ・パワーユニット HVG-140S

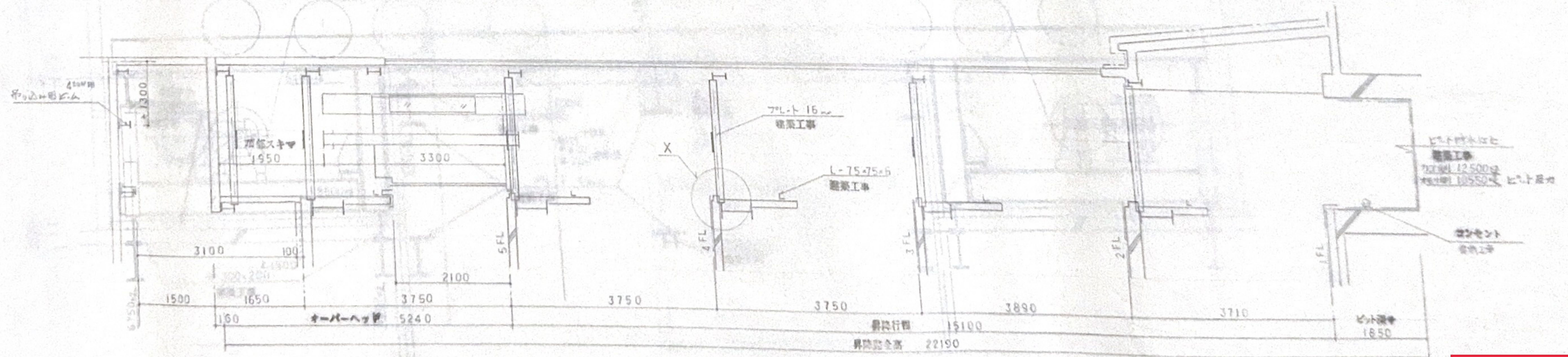
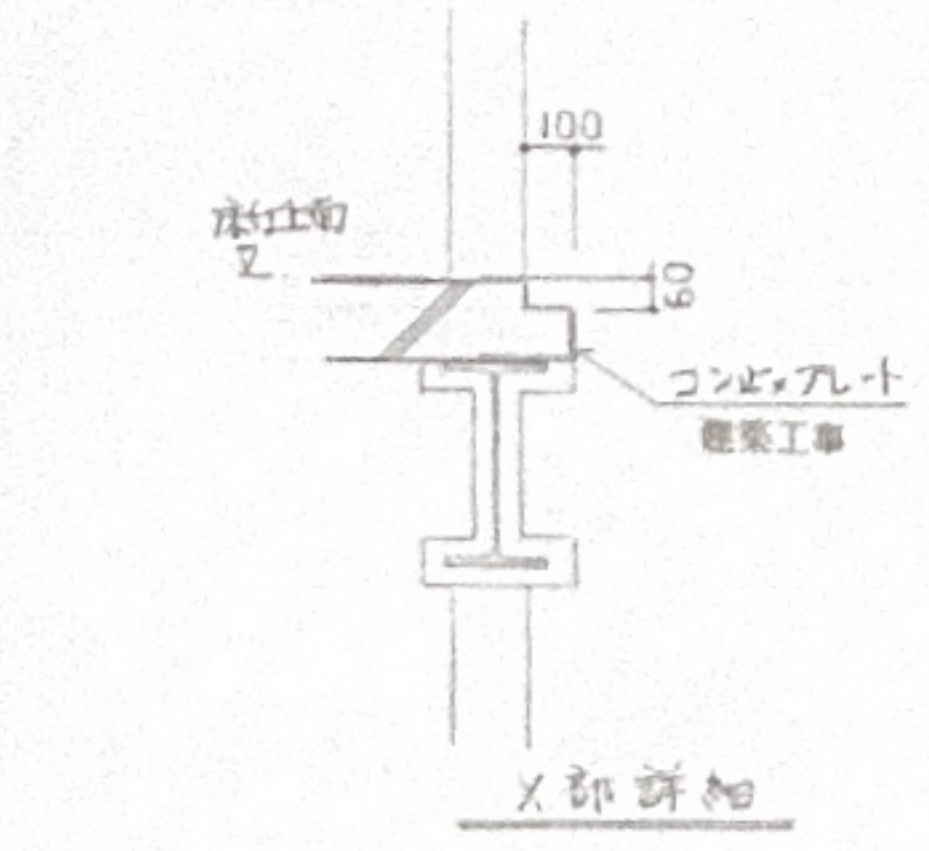
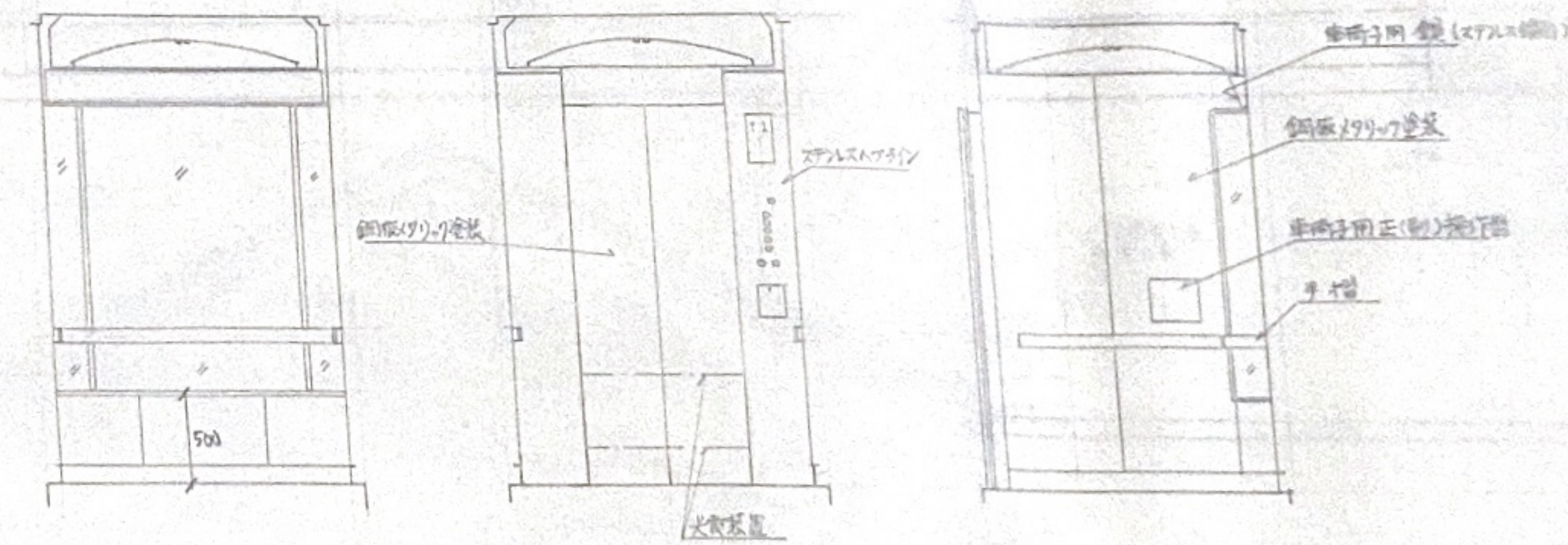
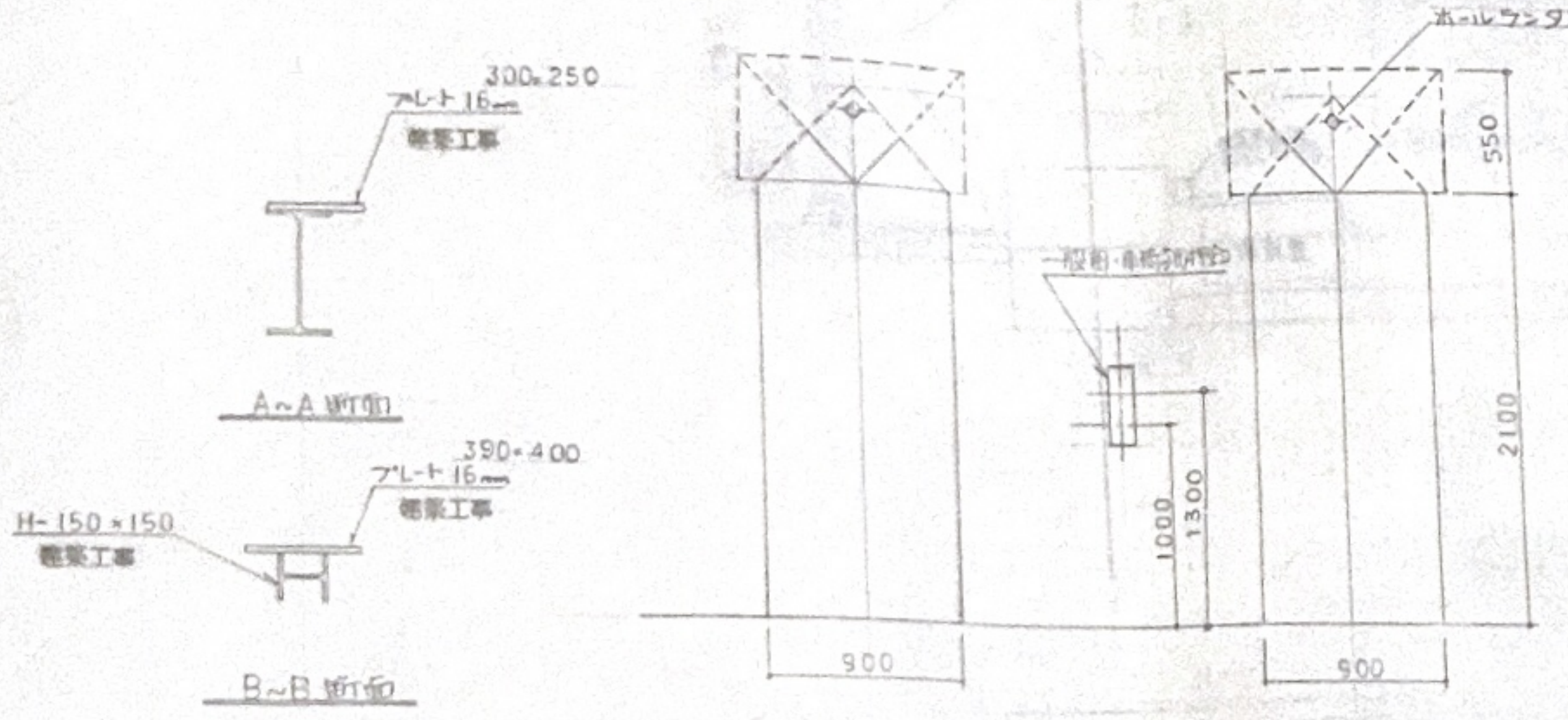
参考図

客先号機		社内号機		3RD ANGLE 第三角法 PROJECTION	DIM IN mm	尺度 SCALE	作成日付 DATE
				MITSUBISHI ELECTRIC CORPORATION			

向先 青森県民衛生センター(仮称) 新築工事



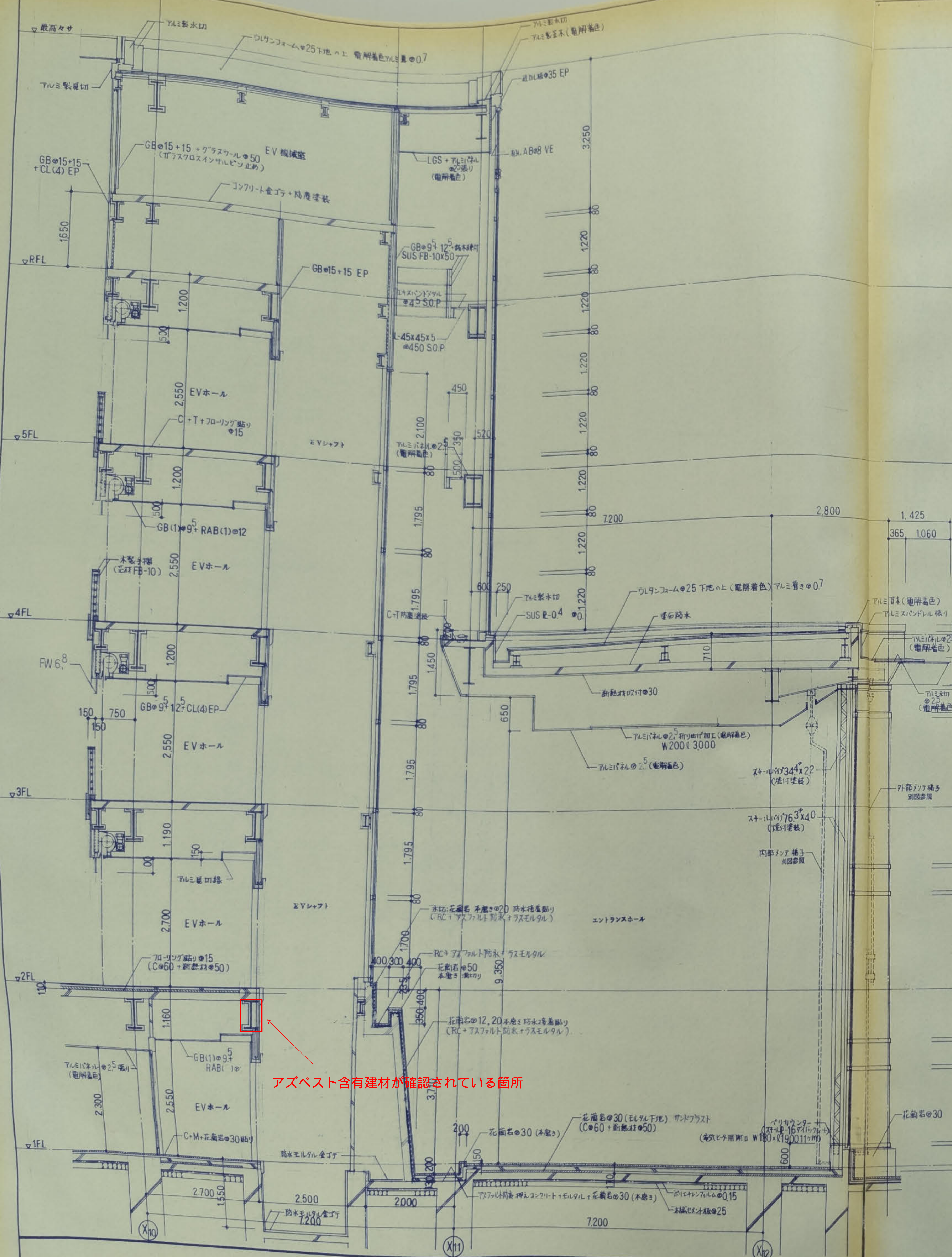
外装図 1/30
南口部 1748mm x 1250mm
H=1650mm



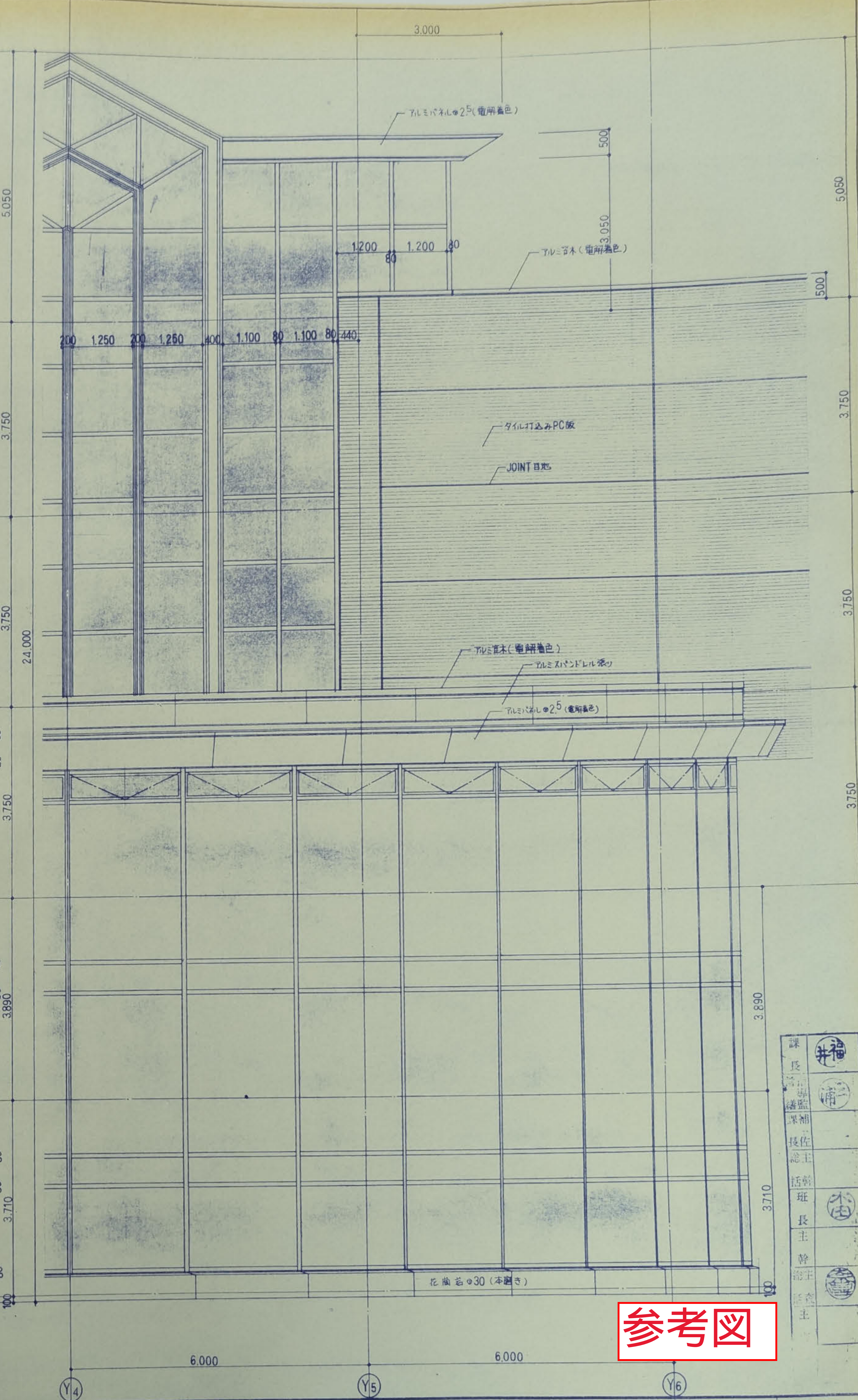
名称	NO. 12
用途	客用 (乗客専用)
設置場所	東京都中央区銀座4丁目1番1号 銀座ビルディング
構造形式	2台並列式 (両方向運行)
総重量	1300 kg
定員	15人
速度	6.0 m/min
動力用電源	三相交流 200V 50Hz
照明用電源	単相交流 100V 50Hz
電圧	2.5 kV
ケーブル径	15.00 x 15.00
出入口	900 x 7100
アール	二重アール (R=16mm)
停止箇所	1F, 5FL, 5th floor
材料	鋼材: 鋼材 (S45C) A57-100E
ガラス	鋼板 19mm 厚 (鋼板)
手摺	ステンレス (鋼板)
照明	照明 (正統) 照明器
その他	鋼板電線仕上 (鋼板)

特記事項は、建設大臣官庁官庁官庁官庁「建築設備工事共通仕様書」平成5年による。

建築設備工事 (電気工事) 1/30
 1. 電気設備工事 (電気工事) 1/30
 2. 電気設備工事 (電気工事) 1/30
 3. 電気設備工事 (電気工事) 1/30
 4. 電気設備工事 (電気工事) 1/30
 5. 電気設備工事 (電気工事) 1/30
 6. 電気設備工事 (電気工事) 1/30
 7. 電気設備工事 (電気工事) 1/30
 8. 電気設備工事 (電気工事) 1/30
 9. 電気設備工事 (電気工事) 1/30
 10. 電気設備工事 (電気工事) 1/30



アズベスト含有建材が確認されている箇所



参考図